

2013年6月 キューバ情勢

I 概況

1 内政・経済

- (1) キューバ国家統計局は、2012年GDP成長率3.0%と発表。
- (2) 2013年上半期の経済成長率見込みは2.3%（同時期対前年比0.2%増）、2013年全体の成長率は当初見込みの3.6%を下回り、2.5～3.0%となる見込みであること等が6月28日開催された閣僚評議会会合で明らかとなった。

2 外交

- (1) 6月16日～23日、ディアスカネル国家評議会第一副議長が中国、ベトナム及びラオスを公式訪問。中国では、習近平中国共産党総書記、李克強首相、李源潮国家副主席と会談した他、3つの合意文書署名式に出席する等した。
- (2) 米国国務省発表の人身取引報告書において、キューバが最低ランクのカテゴリーに位置づけられた。
- (3) 北朝鮮の金格植軍総参謀長一行が6月29日～7月1日までキューバを公式訪問

II 内政・経済

1 閣僚評議会会合の開催（往電第532号）

5月31日、閣僚評議会の会合が開催され、農牧畜業及び林業、芸術・科学、水、収支報告、労働力分配、保健サービス輸出等が取り上げられた。

2 2012年経済指標の改訂（往電第541号）

キューバ国家統計局は2012年キューバ経済社会概観を発表、昨2012年のGDP成長率は3.0%であること等を公表した。

3 再生可能エネルギー（往電542号）

3日～5日、当地ハバナで第12回風力エネルギー国際会議&再生可能エネルギー展示会(WWEC 2013)が開催され、ロベス・エネルギー鉱業大臣は、キューバは再生可能エネルギーの発展を進め、発電における化石燃料への依存を削減していくと述べた。現在キューバには、様々な再生可能エネルギーを活用した34,658の設備があり、キューバの風力発電能力（11.7メガワット）は世界第69位。

4 国内卸売流通

5日付官報に掲載された国内流通省通達第242号により、国や国営企業に加えて、今後は法人及び自然人も国内卸売流通への参加が許可される。また、年間の経済計画で定められた生産や

サービスの供給遵守を条件に、余剰生産物や契約不履行により供給されていない生産物やサービスについては、卸売流通会社は需要と供給で決まる価格で購入することが可能となる。

5 砂糖産業（往電第564号）

今期（2012-2013年）の砂糖（粗糖）生産量は151万トン記録、同数値は前年比では8%の増加だが、当初の目標値168万トンを下回った旨公表された。キューバ砂糖公社（AZUCUBA）は、2015年には240万トンまで生産量を増加させる計画を有している。

6 医療（往電第585号）

キューバ保健省によると、2012年-2013年期の医学博士号取得者は、約1万500人となる見込みであることが明らかになった。内訳としては、5,683人がキューバ人、4,843人が70カ国からの外国人。右70カ国の内、医学博士号取得者が100名を超える国は、ボリビア（855人）、エクアドル（718人）、メキシコ（444人）、アルゼンチン（387人）、エルサルバドル（386人）、ガイアナ（280人）、東チモール（194人）、アンゴラ（118人）、中国（101人）の9カ国。

7 閣僚評議会会合の開催（往電第601号）

28日、経済に関する分析が主要議題となった閣僚評議会会合が開催された。同会合結果の概要は以下のとおり。

（1）2013年上半期の経済成長率は2.3%となる見込み（同時期対前年比0.2%増）。2013年全体の成長率は当初見込みの3.6%を下回り、2.5~3.0%となる見込み。

（2）2013年上半期の輸出は対前年比で5%増加。食糧輸入については、1億6,800万ドルの節約を達成。しかし、追加的に4,600万ドル分の食糧を輸入せざるを得ず、生産における問題点は未だ存在。

（3）部品の老朽化やパーツの供給に時間を要すること等から、公共交通機関による輸送に問題が出ている、投資及び建設分野の成長率が当初の計画を9%下回っている。

（4）2013年上半期の予算収支は、税収増等により収入が当初見込みより4%増となり、僅かな黒字となる見込み。

III 外交

1 郭金龍・中国共産党政治局員の当国訪問（往電第528号）

5月30日~6月2日、郭金龍(Guo Jinlong)中国共産党政治局員がキューバ共産党の招待を受けキューバを訪問し、ラウル・カストロ国家評議会議長他と会談したほか、運輸、観光、エネルギー及びバイオテクノロジーに係る経済協力協定が署名され、ハバナ及びピナル・デル・リオ県におけるゴルフ場の建設等が合意された。

2 キューバのテロ支援国家指定に関する CELAC 非難声明

ラ米カリブ諸国共同体 (CELAC) は、米務省のテロ支援国家リストにキューバが含まれたことを非難し、この一方的措置を止めるよう求めるコミュニケを発出した。

3 シリア大統領特使の当地訪問 (往電 547 号)

5 日～6 日、アル・アサド・シリア大統領特使として Mohsen Bilal 博士が当地を訪問し、ラウル議長、ディアスカネル国家評議会第一副議長と会談した。

4 カベージョ・ベネズエラ国会議長の当国訪問 (往電第 550 号)

7 日～8 日、ディオスダート・カベージョ・ベネズエラ国会議長が当国を公式訪問し、フィデル・カストロ前国家評議会議長、ラウル議長、マチャド・ベントウーラ党中央委員会第二書記 (国家評議会副議長)、ラソ人民権力全国議会議長と会談した。

5 カズン国連 WFP 事務局長の当地訪問 (往電第 556 号)

10 日～12 日、アーサリン・カズン国連世界食糧計画 (WFP) 事務局長がキューバを訪問し、ラウル議長と会談した。

6 中国によるバイオマス発電所への投資 (往電第 559 号)

中国による 6 千万ドルの投資を得て、マタンサス県で発電能力 20 メガワットとなる見込みのバイオマス発電所 (サトウキビの搾りかすが原料) の建設が本年末にも開始される予定と報じられた。

7 ピント・ダ・コスタ・サントメ・プリンシペ民主共和国大統領のキューバ公式訪問 (往電第 572 号)

15～19 日、ピント・ダ・コスタ・サントメ・プリンシペ民主共和国大統領が当国を公式訪問し、ラウル・カストロ国家評議会議長と会談する等した。

8 ディアスカネル国家評議会第一副議長の中国公式訪問 (往電第 570 号)

16 日～19 日、ディアスカネル国家評議会第一副議長が中国を公式訪問し、習近平中国共産党総書記、李克強首相、李源潮国家副主席と会談する等した。その他、中国滞在中、無償供与、利子免除の融資、及び、キューバの農業機械・設備の購入に充てられる融資に関する 3 つの合意文書署名式への出席、バイオテクノロジー分野の協力のための第 7 回キューバ・中国ワーキンググループ会合開会式への出席、バイオテクノロジー関連のキューバ・中国合弁会社を訪問した。

9 米務省人身取引報告書に対するキューバ外務省非難声明 (往電第 571 号)

米務省発表の人身取引報告書において、キューバが最低ランクのカテゴリーに位置づけら

れたことに対して、19日、キューバ外務省（ビダル米国局長）は非難声明を発表した。

10 キューバ・米国間の郵便サービスに関する協議の実施（往電第575号）

6月18日及び19日、キューバ及び米国は、両国間の郵便サービスに関する協議を実施した。キューバ側代表は、二国間の郵便サービス全般に係わる現状を説明し、また、二国間の郵便サービスを再開するために考慮しなければならない諸点等について説明した。両代表は、数ヶ月以内に次回協議を行うことで合意した。

11 ディアスカネル国家評議会第一副議長のベトナム・ラオス公式訪問（往電第578号）

(1) ディアスカネル国家評議会第一副議長（以下、第一副議長）は中国に続き、ベトナムを訪問し、20日、ホーチミン市の戦争証拠博物館、クチのハイテクノロジー農業地区、タントアン輸出加工区を訪問した他、ホーチミン市共産党委員会書記と会談した。21日には、グエン・ティ・ゾアン国家副主席、グエン・フー・チョン共産党書記長、グエン・タン・ズン首相、グエン・シン・フン国会議長と会談し、ベトナムの刷新プロセス及びキューバにおける経済モデルの現代化プロセス等について意見交換した。

(2) ディアスカネル第一副議長は、ベトナムに続いてラオスを公式訪問し、22日、チュンマリー・サイニャソーン国家主席（ラオス人民革命党書記長）、ブンニャン・ウォーラット国家副主席、トンシン首相と会談し、政治的関係のみならず、経済関係を拡大していくことについて合意する等した。

12 ノルウェーGry Larsen 外務副大臣のキューバ訪問

(1) ハイチ支援（キューバ・ノルウェーによる三角協力）（往電第595号）

26日、第4次三角協力に関する協定の署名式に出席。今回の協定により、2013年から2016年の間、ハイチにおけるキューバ人スタッフの活動に対して、年間80万ドルの資金援助が認められることになった。

(2) 気候変動関連減災地域研修センターの設立（往電第598号）

26日、ハバナにあるキューバ及びカリブ地域を対象とした気候変動関連の減災に関する研修センターの開所式に出席。

(3) 27日、ロヘリオ・シエラ外務次官と会談し、二国間関係等について協議。

13 フィデル・カストロ前国家評議会議長発オルテガ・ニカラグア大統領宛書簡の公表

グランマ紙他は、マナグアで開催された第8回ペトロカリブ首脳会合に関連し、オルテガ大統領及びマドゥーロ・ベネズエラ大統領への賞賛等を内容とした6月29日付のフィデル・カストロ前国家評議会議長発オルテガ・ニカラグア大統領宛書簡を公表。

14 金格植・北朝鮮軍総参謀長のキューバ公式訪問（往電第597号）

北朝鮮の金格植軍総参謀長一行が6月29日～7月1日までキューバを公式訪問，ラウル・カストロ国家評議会議長，シントラ・フリラス革命軍事大臣（政治局員）と会談した他，キューバ革命軍との軍事交流を行った。

15 要人来訪

- (1) 郭金龍・中国共産党政治局員（5月30～2日）
- (2) ケネス・カウ ندا元ザンビア大統領（2～7日）
- (3) Mohsen Bilal シリア大統領特使（5～6日）
- (4) カベージョ・ベネズエラ国会議長（7～8日）
- (5) カズン国連WFP事務局長（10～12日）
- (6) ピント・ダ・コスタサントメ・プリンシペ民主共和国大統領（15～19日）
- (7) 金格植・北朝鮮軍総参謀長（29～7月1日）

16 要人往訪

- (1) グスターボ・ロドリゲス・ロジェロ農業大臣の中国実務訪問（6～10日）

中国・ラテンアメリカ農業フォーラムに出席した他，Li Jianyang 中国農業科学アカデミー総裁との会談，キューバ企業 Labiofam 関係者との会合等を行った。

- (2) ディアスカネル国家評議会第一副議長の中国・ベトナム・ラオス公式訪問（16～23日）